

表面に凹凸のあるザラザラとした触感が特徴のラプター塗装。これまでは主にキズ防止用としてバンパーガードやサイドステップ、トラックのベッド部分などへの施工例を目にして来たが、その守備範囲を大幅に広げると共に、ドレッシング&カスタムの分野においても新たな個性の演出ツールとして話題を呼びそうなニューアイテム「耐熱ラプター」が同社の日本国内総代理店を務めるシーザー（ラプタージャパン）から発売された。

ネーミングからも想像されるように、耐熱ラプターは従来までのラプター塗料では施工が困難とされていたエンジンルーム内やマフラー、ブレーキキャリパーといった高温下にさらされる箇所への使用を可能とすべく、最先端のセラミック技術を採用。最強モデル「フレイムブルー」は最大1000度という卓越した耐熱性能を実現させている。さらに優れた色安定性と施工面への強靱な接着性の両立によりフラットブラック、フラットレッド、クリアなど複数のカラーバリエーションを設定（使用する部位によりカラーの種類は異なる）。アイディア次第で今まで実現が困難とされていたカラーコーディネートやカスタマイズも可能に。販売については一般向け小売も行なっているが「足付けやマスキングなど施工はそれなりに専門的な知識や技術を要する面もあるので、DIYでは自信が無いけど確実な仕上がりや耐久性には妥協したくないという方は、お住まいの地域内のラプター正規施工代理店までご相談下さい」と語るのはシーザーの深海さん。通常の塗装とは異なり仕上げる「磨

き」の工程が無いラプター塗装だが、本来の製品クオリティを正しく活かすためにはプロの手を借りるのも方法の一つ。さて、アナタはどの部分から手をつける？



ラプタージャパンからの新商品も一つ。グラビテックスプラスは軽トラのフレーム部やシャシー周りなどのコーティング剤として開発されたもの。防錆効果の他、音や振動を低減させる効果も備えた高機能アイテムだ。

耐熱性と防錆効果

ラプターがさらに進化

跳ね石やスリ傷から車体周りを守るプロテクション効果の高い塗装として人気のラプター塗装に高温部分やシャシー周りにも使える新製品が登場！



ラプター塗装はバンパーや荷台などの表面をザラザラとした塗料で保護しつつ、オフローダーらしい質感を演出。用途に合わせて豊富なラインナップを持っている。



マフラーやキャリパーなどへの使用も可能に！



最新のテクノロジーが可能とした秀逸な耐熱性能が特徴の耐熱ラプター。マフラーやエキゾーストマニホールド用のフレイムブルーは1000度、キャリパー用は500度、ホイール／ローラー用は120度というように、使用する箇所により温度設定が細かく定められている。

シーザー <http://www.caesar.ne.jp>
所在地●山口県下松市清瀬町3-18-10 TEL●0833-45-0321

59の拠点の万全体制でラプターライナーの施工を行なう！

●質問全般については Web を確認いただくか「シーザー」までお問合せ下さい。

<http://raptorjapan.com>

業販見積もりは上記ホームページで確認

